

令和3年度 一般会計当初予算

歳入歳出総額

121億7,000万円

(対前年度比 2.2%減)

令和3年度 予算

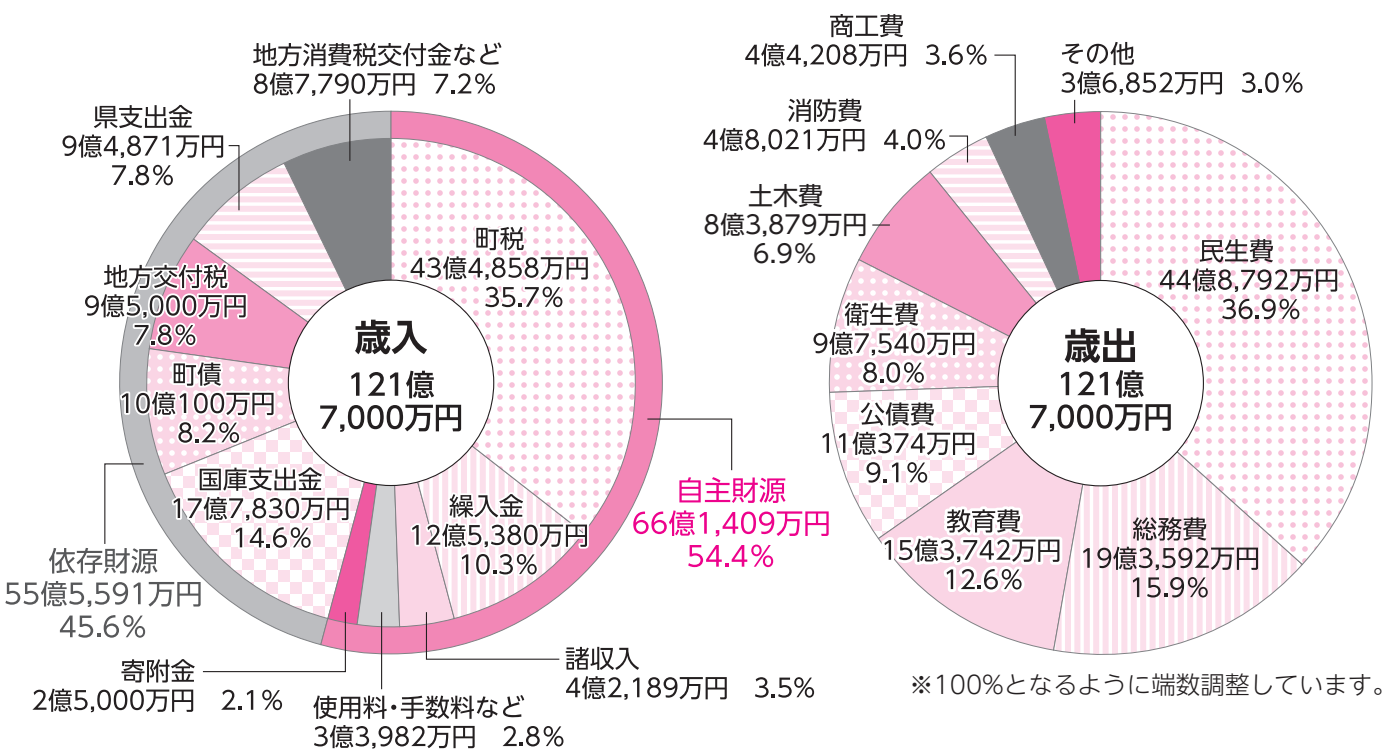
問 財務課 財政係
☎767-2116

当初予算の基本的な考え方

施政方針に掲げる主要事業のとり、新型コロナウイルス感染症対策への取組を最優先として、町民サービスの維持向上や経済の活性化を見据えた事業を推進していくため、新たに子ども医療費助成事業の拡充や高齢者等のバス利用促進を図る施策を進めるほか、町の新たな賑わいの創出が期待される文化交流センター「リフノス」の開館や、東京2020オリンピック競技大会の開催に向けた町独自の事業などに予算の重点配分を行いました。

当初予算の概要

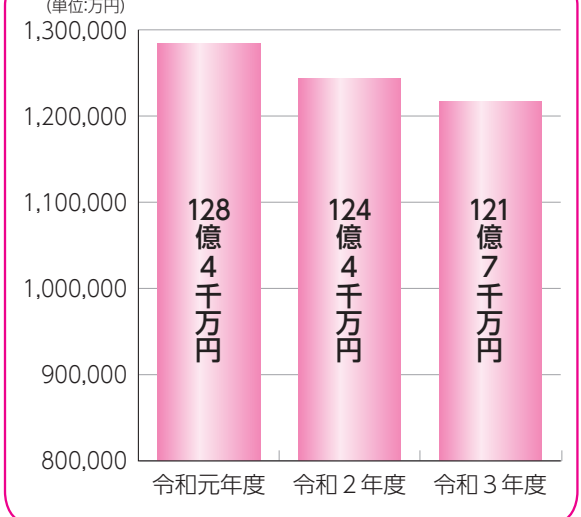
令和3年度の予算総額は、文化交流センター「リフノス」の建設事業の進捗等により、前年度と比べて2億7,000万円、2.2%の減となりました。なお、町が自主的に調達できる自主財源については、前年度と比べて、2.2%の増となっております。主な要因としては、ふるさと応援寄附金や基金繰入金の増によるものです。



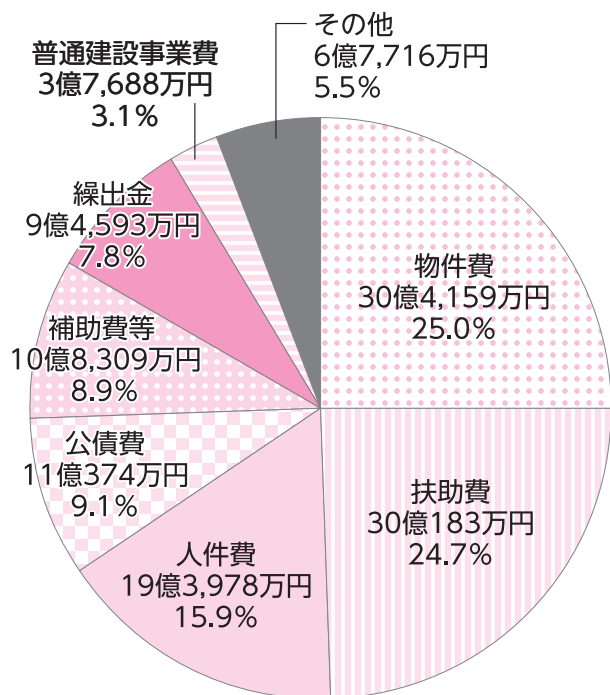
特別会計、公営企業会計

会計名		予算額	前年度比
特別会計			
国民健康保険特別会計		29億6,519万円	△ 1.9%
介護保険特別会計		22億9,485万円	6.2%
後期高齢者医療特別会計		3億1,564万円	4.8%
町営墓地特別会計		1,099万円	1.5%
公営企業会計			
水道事業会計	収益的	収入	10億6,644万円 △ 0.2%
		支出	9億3,671万円 1.8%
	資本的	収入	1億 38万円 4.9%
		支出	4億8,531万円 2.4%
下水道事業会計	収益的	収入	12億4,600万円 2.0%
		支出	12億2,997万円 4.7%
	資本的	収入	5億9,545万円 50.5%
		支出	7億 353万円 23.6%

一般会計当初予算の推移



性質別に見た歳出の状況(一般会計)



物件費

人件費、扶助費などを除く、消費的な費用(支出の効果が単年度または極めて短期間で終わるもの)の総称

扶助費

社会保障制度の一環として、児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などを支援する経費

人件費

議員報酬や町職員の給与などの経費

公債費

町が発行した町債(借金)返済のための経費

補助費

一部事務組合や町内の団体などを補助する経費

繰出金

一般会計から特別会計に支出される経費

普通建設事業費

道路や公園などの社会基盤の整備に要する経費



町民一人当たりの行政経費(一般会計)

令和3年2月28日現在人口 36,087人

337,240円

民生費 (障がい者、高齢者、児童の福祉など)	総務費 (課税徴収、防災、戸籍事務など)	教育費 (学校教育、社会教育、体育施設の維持管理など)
124,364円	53,646円	42,603円
公債費 (借金の返済)	衛生費 (環境保全、ごみ処理など)	土木費 (道路、公園などの整備や維持管理など)
30,586円	27,029円	23,243円
消防費 (風水害・地震・津波を含む災害防除など)	商工費 (商工、観光の振興など)	その他
13,307円	12,250円	議会費 労働費 災害復旧費 農林水産業費 予備費 10,212円